

27年国勢調査 配付資料一覧

書類 番号	書類名	備考
	平成27年国勢調査の調査員 推薦について(お願い)	
1	平成27年国勢調査の概要	平成22年国勢調査と比べ、変更点があります。ご確認ください。
2	調査についてのご提案	依頼調査区数、説明会場案、回収会場案、その他の連絡事項をご確認ください。 2枚目「調査員のご推薦にあたって」もご覧ください。
3	平成27年国勢調査 調査員推薦について(回答)	押印のうえ、書類番号4「調査員推薦書」とともに返信用封筒で、統計係までお送りください。
4	平成27年国勢調査 調査員推薦書	事前に1人2調査区になるよう「調査区番号」を記入しております。 ※書類番号5「27年町会区域図」、書類番号7「22年調査員名簿」等を参考にして、調査員の推薦をお願いします。
5	平成27年国勢調査 町会区域図(町会全体図)	今回お願いしたい調査区の地図です。 町会・自治会の境界線等をご確認下さい。 1人2調査区お願いしたく、水色のマーカーで表示しております。
6	平成27年国勢調査 担当区域図(調査区ごと)	1人2調査区お願いしたく、一人分をホチキス止めしております。調査員説明会の時に同様のものを調査員にお渡ししますが、事前にお渡しする機会がありましたらお渡しください。 又は町会でご保管ください。
7	【前回参考】 平成22年国勢調査 調査員名簿・従事回数名簿	22年国勢調査時に調査をお願いした調査員名簿です。今回ご推薦の時の参考にして下さい。 (但し27年調査では調査区番号の総振り直しを行いましたので22年とは調査区番号が異なりますのでご注意ください)。 「従事回数名簿」は、推薦書の「国勢調査回数」の記入の際に参考としてください。
8	調査員の事務について (水色)	推薦いただく調査員にお渡しください。
	返信用封筒	

お手数ですが、書類番号3「調査員推薦について(回答)」、書類番号4「調査員推薦書」を同封の返信用封筒で、**5月18日(月)までに**江戸川区広報課統計係(国勢調査実施本部)までお送りください。

平成27年4月吉日

町会・自治会長 殿

江戸川区国勢調査実施本部
本部長（副区長） 原野 哲也



平成27年国勢調査の調査員推薦について（お願い）

陽春の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃、区政発展のため特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本年10月1日を期して全国一斉に国勢調査が実施されます。
つきましては、下記により貴町会・自治会の調査員のご推薦方ご協力をよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 提出書類
書類番号3「平成27年国勢調査 調査員推薦について（回答）」
書類番号4「平成27年国勢調査 調査員推薦書」
- 2 推薦期限
平成27年5月18日（月）
※お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、統計係までお送りください。
- 3 調査員の条件
 - (1) 20歳以上の方
 - (2) 秘密の保護に関し信頼のおける方
 - (3) 税務・警察に直接関係のない方
 - (4) 選挙に直接関係のない方
 - (5) 暴力団員でない方及び暴力団員と密接な関係を有しない方
- 4 1調査区あたりの調査対象世帯数
約50～70世帯
- 5 調査員報酬
1調査区平均 約40,000円 2調査区平均 約74,000円（予定）
※実際の調査世帯数により報酬額は異なります。
- 6 調査員説明会
平成27年8月下旬～9月上旬（予定）

【問い合わせ先】江戸川区経営企画部広報課統計係（分室）

電話 3804-2280

平成 27 年国勢調査の概要

1 調査の目的・意義

人口や世帯の状況を明らかにする最も基本的な調査として、大正 9 年（1920 年）以降 5 年毎に実施されています。調査結果は、議員定数・地方交付税・補助金などの算出根拠となるなど、さまざまな分野で活用されています。

2 調査の概要

○調査期日 平成 27 年 10 月 1 日

○調査対象 調査期日現在、日本に常住するすべての世帯（外国人を含む）

江戸川区：32 万世帯余 約 5700 調査区

○調査員 約 3000 人

※引き受けていただける方には、一人 2 調査区を担当していただきます。

3 調査員の仕事について

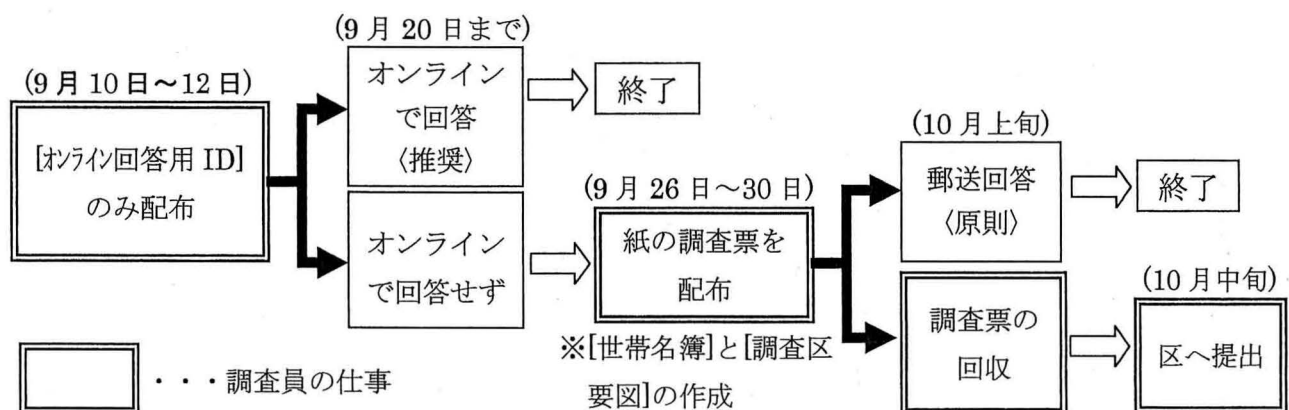
○身分 非常勤の国家公務員（公務災害補償あり）

○任命期間 8 月下旬から 10 月下旬（2 か月）

○報酬 1 調査区 約 40,000 円 ※実際の調査世帯数により異なります。

○仕事の流れ

調査票提出は、オンライン回答を原則とし、郵送・調査員回収の方法も選択できます。



調査についてのご提案

書類番号 2

町会ID	104101
町会名	バームハイツ西葛西自治会

	27年国勢調査
調査区数	4 調査区
調査員数	2 人 (一人2調査区を想定しています)
説明会 (日程・会場)	日程：8月下旬～9月上旬 会場：ｽﾎﾟｰﾂﾅｰ 説明会は上記の日程・場所で予定しています。 開催時間は午後又は夜間を予定しています。 町会・自治会の行事が重なる場合は調整させていただきますのでご連絡ください。 ※推薦いただいた調査員には、7月中に、区から説明会の開催通知をお送りします。
回収会 (日程・会場)	日程は 10月16日(金)～22日(木) のいずれかの平日は夜間、土日は日中を予定しています。 会場は 葛西区民館 を予定しています。 ※具体的な日程は、調査員説明会時にご案内いたします。

【その他の連絡事項】

--

【問い合わせ先】

江戸川区国勢調査実施本部分室（統計係分室） 電話 5659-6535

担当者名 川口、阿部、鈴木

調査員のご推薦にあたって

(調査員ご推薦の取りまとめを担当していただいている方へ)

【一人2調査区】

調査員事務の負担軽減や、推薦調査員数確保のご負担軽減を考慮し、受け持ち調査区を2調査区でお願いしたいと思っております。「担当調査区」、「調査員推薦名簿」は、区であらかじめ地理的要因、世帯数等を考慮し2調査区を一人分として作成されています。ただいろいろなご事情で、この区切りの都合が悪い場合は、変更してください。(たとえば1調査区ならできる、3調査区はできる、組合せを替えた等)

【調査区番号の総振り直し】

27年国勢調査では、江戸川区内のすべての調査区の見直しを行い、調査区番号もすべて振り直しになっています。もしお手元に22年国勢調査の調査員名簿の控えや地図をお持ちの場合、調査区番号が異なりますのでご注意ください。今回参考資料で「22年国勢調査調査員名簿」を同封しましたが、前回調査区番号の横に赤書きで記入された番号が27年国勢調査の調査区番号になります。

【9月10日(木)～12日(土)にオンライン回答用IDを配付】

この期間に、調査員は担当する調査区内のすべての世帯を訪問(不在ならポスティング)し、オンライン回答用IDを配付していただきます。そのため9月10日(木)～12日(土)の3日間に調査員の活動が出来ない人は、調査員業務に支障がありますのでご配慮ください。

【調査員報酬】

調査員報酬は1調査区平均約4万円を考えています。ただ調査区は50～70世帯を基本に設定していますが、地域の事情により40～80世帯と対象数が異なっております。調査員の公平性のため、報酬額は調査対象世帯数によりことなりますので、ご理解をお願いします。また、2調査区以上お引き受けいただく場合は、会議の出席等の事務の重複があるため、調査員報酬は減額されます。

【感謝状】

国勢調査に永年にわたりご協力いただいた調査員に、総務省統計局では感謝状の贈呈を検討しています。推薦名簿に調査回数を書く欄がありますので、わかる範囲でご記入ください。参考までに22年国勢調査の時に提出していただいた「国勢調査の経験回数のわかる資料」を同封いたします。

【推薦いただいた人にご連絡を】

推薦いただいた人には、江戸川区に調査員として推薦した事をご説明ください。区が調査員に通知をするのは、調査員説明会開催通知を発送する7月です。お渡しする機会がありましたら、調査員をお引き受けいただく方に「調査員事務について」(書類番号8)をお渡しください。

平成27年 月 日

江戸川区国勢調査実施本部長
副区長 原野 哲也 殿

町会・自治会名

会 長 印

平成27年国勢調査 調査員推薦について（回答）

別紙「平成27年国勢調査 調査員推薦書」のとおり推薦します。

確認事項

調査区について（調査区数・推薦調査員数をご記入ください）

調査区数 _____ 調査区

調査員数 _____ 名

（内訳） 1 調査区受持ち 名

2 調査区受持ち 名

__ 調査区受持ち 名

説明会場・回収会場について（いずれかを○で囲んでください）

書類番号7「調査についてのご提案」のご提案会場に

同意する ・ 別の会場を希望する（ ）

国勢調査へのご意見・ご要望があればご記入ください。

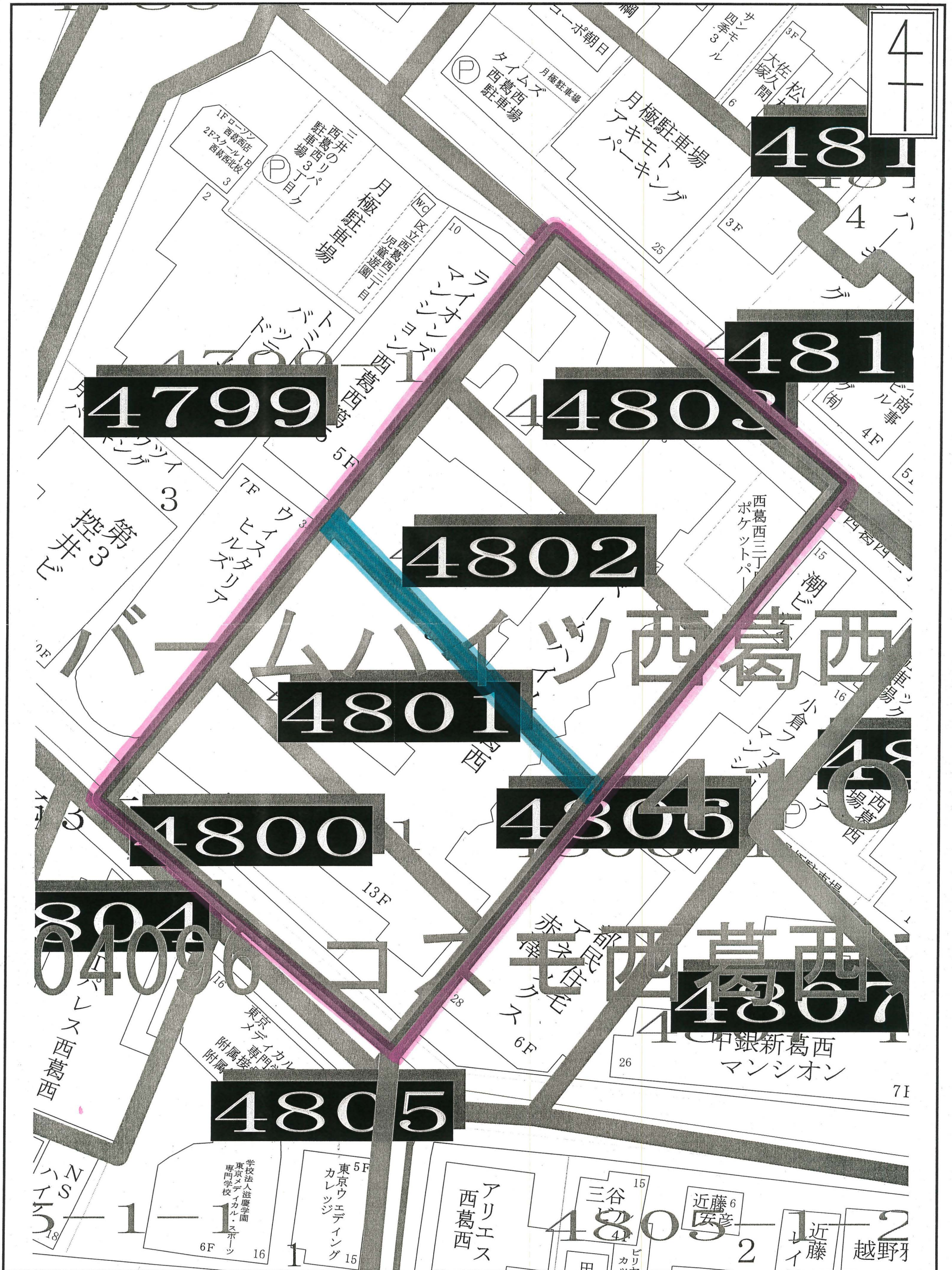
No. 104101

書類番号 4

調査区数 4 調査区

整理番号

1



担当 区域	西葛西 3 丁目03
----------	------------

[illegible]

[illegible]

[illegible]

担当 区域	西葛西 3 丁目03
----------	------------

[illegible]

平成27年国勢調査 調査員事務について

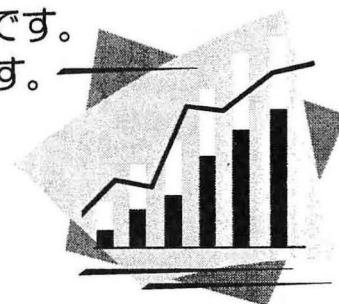
国勢調査は、人口や世帯の姿を明らかにする最も基本的な調査として大正9年（1920年）以来5年毎に実施されています。結果は、議員定数、地方交付税などの算出根拠となり、また行政が行う社会施策、環境施策、防災施策等にも活用されています。

江戸川区では現在、32万世帯余（外国人含む）の方がお住まいになっており、約5,700の調査区を設定しています。

国勢調査は区全域を詳細に調査しなければなりませんので、地域の実情に詳しい皆様のお力をぜひお借りしたいと考えています。

お願いさせていただく調査員の事務は以下のとおりです。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。



主な事務内容

調査員説明会への出席【8月下旬～9月上旬】

調査関係書類、調査区地図を受け取り、調査内容・方法・調査票の記入の仕方などについて説明を受けます。説明会日程は7月に各調査員にお知らせします。

受け持ち調査区の確認及び調査対象の把握【説明会出席後】

調査区地図の写し等を基に、受け持ち調査区を確認。調査区内を巡回し、対象を把握します。

調査票等の配布【9月中旬～下旬】

各世帯に調査票等を配布し、記入を依頼します。

27年国勢調査の大きな変更点!（詳細は調査員説明会で説明します）

紙の調査票配布に先立ち、オンライン回答用ID資料のみを配布します。

9月10日(木)～9月12日(土)	全世帯にオンライン回答用IDのみ配布
9月20日(日)	オンライン回答締切
9月26日(土)～9月30日(水)	紙の調査票配布(オンライン回答のない世帯のみ)

調査期日【10月1日】

各種書類の作成【9月下旬～10月上旬】

「調査世帯一覧」、「調査区要図」に必要事項を記入します。

調査票の回収【10月上旬】

原則オンライン回答・郵送提出ですが、調査員への提出を希望する世帯のみ、調査票の回収に行きます。

確認状の配布【調査票回収後】

全世帯に確認状(お礼、郵送提出忘れの防止等のため)を配布します。

調査書類の整理及び提出【10月16日(金)～22日(木)予定】

調査員回収の調査票、調査世帯一覧、調査区要図等を整理し、指導員へ提出。

身 分

調査期間中（約2か月）の身分は、非常勤の国家公務員となります。
万が一の事故の際も、公務災害補償の対象になる場合があります。

報 酬

1 調査区平均 約 40,000 円 2 調査区平均 約 74,000 円（予定）

※実際の調査世帯数により報酬額は異なります。

調査員の仕事の進め方が変わります！

① 調査員説明会

主に、平日昼間・夜間の開催を予定しています。

お近くの区民館、コミュニティ会館等で説明会を行います。

② 受け持ち調査区地図

最新の住宅地図を基に作成します。1 調査区はおおよそ50～70世帯です。

③ 調査項目

27 年国勢調査は簡易調査の年のため、調査項目は17のみです。

（22 年国勢調査は20 項目。今回「教育の状況」に関する項目はありません）

④ 調査用品

世帯に配る調査用品は、調査員のご自宅に配送します。

⑤ 調査票等の配布

世帯を3回訪問しても、調査票の手渡しが困難な場合、書類一式をポスト投函することもできます。（詳細は説明会でご説明いたします）

⑥ 審査事務

調査員は、調査票の審査事務を行いません。

⑦ バックアップ体制

国のコールセンターでは世帯、調査員からの質問・問合せ（調査の趣旨、調査票の記入の仕方、オンライン回答の方法等）に対応します。今回初めて、区独自のコールセンターを設置する予定です。また、調査員5人に一人、指導員がつきます。指導員業務は区職員（約550人）が担当します。



【問い合わせ先】

江戸川区経営企画部広報課統計係分室（清新第二中学校内）

電話 3804-2280（直通）

※4月6日(月)からご利用ください